

## すくわく年少「砂あそび」

ゆりかご幼稚園では、園庭の砂が少なくなると定期的に砂を搬入しますが、あえて砂場以外の場所に砂を降ろし、突然現れた砂山を子どもたちの自由な遊び場とし、「触る」「掘る」「運ぶ」など、子どもたちが思いのままに遊びながら、興味が広がっていく姿を記録しました。



自由にのびのびと、子どもたちが思いのまま遊べるよう、見守ってきました。



1人で運ぶことが難しいコンテナも、気づいた子が自然と手伝ってくれたり、周りに協力を求めたりする姿が見られるようになりました。



かたまりにくい砂が、どのようにしたらかたまるのか、水を入れたり、手先の力加減を考えたり…上手にできるようになりました！！



砂山の上から水を流し、水の流れる方や物の流れ方を楽しんだり、水路づくりを工夫したり、友達と声を掛け合い遊ぶ姿が見られます。